

# 2023 年度 ニチイキッズ武蔵野やはた保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2023 年 12 月 25 日（月）～2 月 2 日（金）
	実施方法	昨年に引き続き、全職員に自己評価と課題表を実施。
保育施設の評価	評価日	2024年3月23日（金）
	実施方法	職員会議で課題を出し職場全体で共有。保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもの興味・関心など一人ひとりのやりたい事を受け止めた。また、子どもの発する言葉を受け止め、夢中になりたい事を行動に起こせるよう取り組んだ。他にも武蔵野市の進める【主体的な保育】に取り組んだ。
子どもの発達援助	一人ひとりの子どもの発達に則した計画を立てるが、柔軟な保育実践ができるよう、振り返りを丁寧に行うことで発達援助を行った。
保護者に対する支援	送迎の際に、その日の活動とお子様の様子や出来る様になった事などを丁寧に伝えした。年度末の3月に0～1 歳児クラスはビデオ上映と懇談会、2～3 歳児クラスは個人面談を行った。
保育を支える組織的基盤	クラス内での会議を実施。3～5 歳児クラスは他クラスとのつながりの充実を図った。キャリアアップの外部研修や園内研修、各種会議での内容充実で個人のスキルアップも図れた。 武蔵野市の研修（ガイドライン研修・担任会）、ニチイの姉妹園との年齢別交流会に参加する事で、保育の質の向上につながった。

総評
<p>保育理念と武蔵野市の目指している「主体的な保育」を結び付けて園内研修を行った。</p> <p>「自分から動き、考えて活動できる子ども」「自分の遊びを選べる保育」を職員全員が考え、日常使う玩具や保育環境を整えた。手先を使い、自分で想像して作成できる環境の充実、年齢に見合ったもの、玩具の提供によって培われていくものを話し合った。また、子どもの発達に合わせた言葉掛けを考えて行った。</p> <p>他にも給食スタッフが食育活動を意欲的に行い、全クラスが多く実施することができた。</p> <p>次年度に向けては、更に主体的な保育の充実とニチイの取り組みである STEAM 教育の浸透を図ると共に年齢に合った適切な保育環境と保育の質の向上を図っていききたい。また、引き続き登降園時の保護者とのコミュニケーションを大切に考え、信頼関係の充実を図り深めていききたい。保育参観や懇談会等の保護者参加行事の開催も行っていきたい。</p>